



5

新编日语听解

主 编 陈俊英

审 订 [日]谷守正宽 陈多友

本册主编 张永平

21世纪大学日语专业系列教材

新编日语听解

5

主 编 陈俊英

审 订 [日]谷守正宽 陈多友

本册主编 张永平

审 阅 [日]西山尚志 [日]三浦牧子 崔颖



• 北京 •

版权所有 侵权必究

图书在版编目 (C I P) 数据

新编日语听解. 5 / 陈俊英主编 ; 张永平分册主编
-- 北京 : 中国宇航出版社, 2013.9
21世纪大学日语专业系列教材
ISBN 978-7-5159-0489-4

I. ①新… II. ①陈… ②张… III. ①日语—听说教学—高等学校—教材 IV. ① H369.9

中国版本图书馆CIP数据核字(2013)第216707号

策划编辑 于 慧 装帧设计 关晓龄

责任编辑 刘 莹 刘东雪 责任校对 赵 天

出版 行社址 邮 编 中国宇航出版社
北京市阜成路 8 号 100830
(010) 68768548

网 址 www.caphbook.com

经 销 新华书店

发行部 (010) 68371900 (010) 88530478 (传真)
(010) 68768541 (010) 68767294 (传真)

零售店 读者服务部 北京宇航文苑
(010) 68371105 (010) 62529336

承 印 北京嘉恒彩色印刷有限责任公司

版 次 2013 年 9 月第 1 版 2013 年 9 月第 1 次印刷

规 格 787 × 1092 开 本 1 / 16

印 张 12.5 字 数 207 千字

书 号 ISBN 978-7-5159-0489-4

定 价 34.80 元

本书如有印装质量问题, 可与发行部联系调换

21世纪大学日语专业系列教材

主 编 陈俊英 (湛江师范学院)

副主编 李国宁 (湛江师范学院)

孙淑华 (青岛理工大学)

王 磊 (河南师范大学)

审 订 [日]谷守正宽 (日本鸟取大学)

陈多友 (广东外语外贸大学)

编辑委员会 陈俊英 (湛江师范学院)

张继彤 (上海理工大学)

孙淑华 (青岛理工大学)

洪伟民 (上海商学院)

王 磊 (河南师范大学)

郑爱军 (青岛理工大学)

王传礼 (韩山师范学院)

徐永祥 (唐山师范学院)

于卫红 (内蒙古大学)

张金艳 (内蒙古师范大学)

程国庆 (青岛大学)

张永平 (山东政法学院)

王玉芝 (河北师范大学)

司志武 (暨南大学)

总序

随着全球化时代的到来和我国与日本合作、交流领域的不断扩大，社会对复合型、实用型日语专门人才的需求逐年增加。为适应这种需要，近年来，我国设置日语专业的大学也在迅速增加，根据中国日语教学研究会2011年公布的数字，全国已有466所大学设立了日语专业。

然而，从教学实践来看，适用于培养社会所需的复合型、实用型日语人才的教材却不多见。为此，部分普通大学日语专业骨干教师萌发了合作编写一套实用型日语教材的想法。经过前期精心筹划和准备，以2010年初在湛江师范学院举办的“大学日语专业教学暨实用型教材建设研讨会”为契机，正式启动了本系列教材的编写工作。

一、本系列教材编写依据、原则和使用对象

本系列教材以教育部《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》和《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》（以下简称教学大纲）为指导，并参考了《高校日语专业四级考试大纲》和《高校日语专业八级考试大纲》以及日本国际交流基金等编《日本語能力試験出題基準》《新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N1, N2, N3》《新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N4, N5》等相关日语资格考试文献资料。

本系列教材以“学生好学，教师好教，贴近生活，注重实用”为编写原则，旨在帮助学生锤炼日语基本功，激发学习兴趣，学会学习；培养综合素质、实践能力、社会文化理解能力和跨文化交际能力；培养取得日语能力考试、专业四、八级考试等国际、国内日语资格证书的能力。

本系列教材主要适用于大学日语专业学生。根据学习或取得日语资格证书的需要，零起点或有一定学习基础的日语爱好者也可以从中任意选用。

二、本系列教材编写中的技术处理

为达到本系列教材的编写初衷，在编写时做了如下技术层面的处理：

在语法层面上，根据教学大纲要求和取得日语资格证书需要，将语法按日语能力考试N5~N1和专业四、八级考试水平由低到高分为1~7级，并分别编入相对应的各册。为此，第1~5册分别相当于日语能力考试N5~N1水平，而前4册又相当于专业四级考试水平；第

6~7册继续锤炼日语基本功，提高实践能力，充实文化知识，相当于专业八级考试水平。

在内容层面上，对各册的选材范围、主题、难易梯度等进行了整体设计和安排。例如，第1~2册主要涉及日本日常生活常识、基本礼仪习惯和学习方法等话题；第3~4册主要涉及日本社会、文化、商务礼仪、环保等话题。

三、本系列教材的构成和使用

本系列教材涵盖日语专业4门必修课程，包括《新编综合日语》《新编日语听解》《新编日语会话》和《新编日语读解》。《新编综合日语》为系列教材的核心和主线，其余分册既是《新编综合日语》的补充、内伸外延，又分别承担不同的任务，各具特色。简言之，分则独立，合则系统。

本系列教材中的《新编综合日语》和《新编日语听解》各为7册，均配有教与学参考书、MP3光盘，适用于1~7学期；《新编日语会话》为4册，配有MP3光盘，适用于1~4学期；《新编日语读解》为4册，适用于3~6学期。

四、本系列教材的特点

1. 吸纳优秀教材所长，链接社会实际需求，重视学生综合素质和“即战力”的培养。
2. 引导学生学会学习，学会做人，学会做事，学会认知，提高人文素质。
3. 反映国际、国内日语资格证书考试要求和水平，把学习和获取考试证书相结合。
4. 提供立体化教学资源包：教学PPT、网络资源和互动博客等。

本系列日语教材的问世，是集体智慧和通力协作的结晶。有湛江师范学院、上海理工大学、青岛理工大学、上海商学院、河南师范大学等十几所大学日语教师、同学和日本外教的辛劳和汗水；有日本鸟取大学、新潟大学等几所大学日语教育专家以及几位媒体资深记者的鼎力相助；有北京大学、北京师范大学、北京外国语大学、广东外语外贸大学等诸位专家在百忙中的热情支持；有著名外资企业高管提供的宝贵素材和相关建议；同时还从现有多种优质教材中吸收了大量养分。

中国宇航出版社作为国家级品牌出版社，积极投身于我国外语教学事业，对本系列教材的出版给予了热情帮助和支持，并将其列为出版社“十二五”规划教材。在此，谨对以各种方式关心、帮助、支持本系列教材出版的国内外各位学者、专家、同仁和同学们一并表示深深的敬意和谢意。

由于编者水平有限，经验不足，加之时间仓促，本系列教材难免会有不少疏漏和不尽如人意之处，恳请各位专家、同仁和同学们多多提出宝贵意见。

《21世纪大学日语专业系列教材》编写委员会

2011年7月

前　　言

《新编日语听解》是《21世纪大学日语专业系列教材》主干教材之一，共7册。各册均配有《新编日语听解教与学参考书》和MP3光盘。

本册为《新编日语听解》第5册，适合大学日语专业第5学期使用，共15课，每课的教学时间为2学时。结合大三学生参加N1考试的需求，紧扣国际交流基金会和日本国际教育支援协会2009年7月编写的“新しい日本語能力試験ガイドブック”“ガイドブック概要版”“新しい日本語能力試験問題例集”要求，结合N1听力真题，在对新听解各个题型进行深入研究、总结规律的基础上，设置了学校学习、公司往来、社会风情、传统民俗、政经新闻、天气预报、交通购物、旅行娱乐等不同领域15个实用场景。通过场景练习，引导同学们掌握听力流程，听取要点，掌握边听边记的技巧，掌握解题对策。帮助同学们在短时间内，通过有针对性的、系统性的听力练习，顺利通过N1考试，并为同学们进一步提高听说能力打下坚实基础。所有语言材料均来自日本新闻、日常会话、一级真题，立足真实生活场景，语言流畅、自然，原汁原味，力求尽可能实现在真实语境中提高学生语言运用能力的目标。

本册由张永平总体设计，并独立完成全书的统稿、定稿、课文编写、单词索引等编写工作；西山尚志、三浦牧子、崔颖老师负责了审订校对工作。由于时间仓促、水平有限，编写过程中肯定会有不少欠缺或纰漏之处，希望各位专家、同仁和同学批评指正。

编者

2013年7月

21世纪大学日语专业系列教材

- | | | |
|----------------|-------|------------|
| 《新编综合日语》 | (1~7) | (供1~7学期使用) |
| 《新编综合日语教与学参考书》 | (1~7) | (供1~7学期使用) |
| 《新编日语听解》 | (1~7) | (供1~7学期使用) |
| 《新编日语听解教与学参考书》 | (1~7) | (供1~7学期使用) |
| 《新编日语会话》 | (1~4) | (供1~4学期使用) |
| 《新编日语读解》 | (1~4) | (供3~6学期使用) |

教师联系表

尊敬的老师：

您好！欢迎使用宇航版“21世纪大学日语专业系列教材”，加入宇航外语教师俱乐部，我们将定期为您电邮最新图书目录，享受新书试读等服务。为提升教学质量，我们免费提供立体化教学资源包，包括教学PPT、网络资源、互动博客等，请沿切线，剪下此表，签章后寄回至中国宇航出版社。

姓名		职称	
学校			
年级		班级人数	
地址		邮编	
使用教材名称			
电话		电子信箱	
系签章	签章处	备注	
	年 月 日		

北京市阜成路14号中国宇航出版社 日语教材负责人（收）

邮编：100048

如果您有任何疑问，请致电(010)68768549

外语教师俱乐部互动博客 <http://blog.sina.com.cn/u/2298242461>

网址：www.caphbook.com / www.caphbook.com.cn

邮^件 caphbook@163.com

目 次

1	第1課 サークル活動の時間
15	第2課 数字力をつけよう
29	第3課 大学の授業
41	第4課 こどもの日
53	第5課 サラリーマンの生活
67	第6課 電話で相談する
79	第7課 経済ニュース
91	第8課 政治ニュース
103	第9課 天気予報
115	第10課 お知らせ：日本語弁論大会
127	第11課 会社の紹介
139	第12課 電車に乗る
149	第13課 買い物をする
159	第14課 運動の仕方
171	第15課 レジャーを楽しもう
181	付録

第1課 サークル活動の時間

背景知識

聞く前に読んで考えておきましょう。

クラブ活動というのはどんなものですか。サークル活動にはどんな特徴がありますか。

クラブ活動（クラブかつどう, club activity）もしくは、部活動（ぶかつどう, extracurricular activity）, サークル活動（サークルかつどう）は、いずれも共通の趣味・興味を持つ仲間が集まった団体の活動の事。日本では学習指導要領において特別活動に包有されることから、主に学校などにおいて行われるものと思ふが、卒業後の受け皿として、企業内や市民サークルとしての活動もまた多く存在する。サークル活動は、ある一定の活動を通して人間同士の繋がりや交流を深めようとする活動である。日本においては、主に大学で発達し、飲み会文化などを始めとするコミュニケーション重視の考え方も尊重されている。

一、单語

聞く前に必要な単語の意味を確認しておきましょう。

運営 (うんえい)	办理; 经营, 管理
委員会 (いいんかい)	委员会
まわる	已过, 超过
サークル	圈子; 社会; 班
飲み会 (のみかい)	酒会; 聚会
場所 (ばしょ)	地点
充分 (じゅうぶん)	充分
休日 (きゅうじつ)	假日, 休息日
準備 (じゅんび)	准备

二、要点

聞く前に必要な文法, 表現, 音変化などを勉強しておきましょう。

1. ~の=～のか

例：ファッショնは更新できるの。=ファッショնは更新できるのか。

まだ寝ていたの。=まだ寝ていたのか。

2. ~てんの=～ているの=～てるの

例：なに泣いてんの？=なんで泣いてるの？

あの先生, 覚えてんの？=あの先生, 覚えてるの？

3. ~さ

軽い断定を表す。

例：それは君の間違いさ。

知っていたけど言わなかっただけさ。

4. ~なきゃ=～なければならない

例：連絡しなきゃ。=連絡しなければならない。

そのこと, 言わなきゃ。=そのこと, 言わなければならない。

5. ~ないと～ない=～なければ～ない

例：土曜は早く行かないと, 駐車場が空いていない。

野菜を全く食べないと体はどうなっちゃうの。

三、要点練習

(一) CDを聞いて、要点で勉強したことを練習しましょう。

1. すごい赤い顔してるけど_____。
2. それはキツいねえ。で、_____。
3. 居酒屋で子供ほつといて酒飲んでる親は_____。
4. 男が_____嫌じゃない？わたし絵文字使う男嫌なんだけど。
5. _____, 俺, 結婚式に招待されたんだけど。
6. うん, 最近サッカーは人気があるからな。ワールドカップも_____。
7. 生きるのに疲れたけど_____。
8. 年をとっても_____。
9. 20代, お金と仕事について今こそ_____ヤバイですよ！
10. _____離婚すると言われました。
11. _____ので, 並ばずに入れましたが店内はほぼ満席でした。

(二) CDを聞いて、漢字を書き、時間についての言葉の意味を考えてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. _____ | 2. _____ | 3. _____ | 4. _____ |
| 5. _____ | 6. _____ | 7. _____ | 8. _____ |
| 9. _____ | 10. _____ | 11. _____ | 12. _____ |
| 13. _____ | 14. _____ | 15. _____ | 16. _____ |
| 17. _____ | 18. _____ | 19. _____ | 20. _____ |
| 21. _____ | 22. _____ | 23. _____ | 24. _____ |

四、タスク

全体の音を聞きます。メインポイントを聞いて問題に答えましょう。

- サークルのために、先に何をしなければなりませんか。

飲み会は4時半 / 3時半 / 2時半に行われる予定ですが、でもそのさきに女人と会って場所 / お金 / 時間をとらなければなりません。

- この会話の後で、男の人は何をしますか。

男はまだ眠い / 疲れている / 勉強しているようですが、そろそろ出発の準備 / 電話で予約 / 見学をします。

五、内容質問

全体の音を聞きます。細かい内容についての問題に答えましょう。

- 今、話しているのは誰ですか。

- ① 学生とその学生の先生
- ② 学生とその学生の先輩
- ③ 学生とサークルの友達
- ④ 学生とその学生の彼氏

- 二人はどこで会いますか。

- ① コンビニです。
- ② 本屋です。
- ③ デパートです。
- ④ 大学です。

- 女の人はなぜ早く場所を取らなければならないのかと言っていますか。

- ① 今日は休日だから。
- ② 今日は平日だから。
- ③ 今日は祝日だから。
- ④ 今日は記念日だから。

- 男の人と女の人は何時に会うことにしましたか。

- ① 2時半です。
- ② 3時半です。
- ③ 4時です。
- ④ 4時半です。

六、復習

全体の音を聞きます。しっかり聞けているか確認しましょう。

_____の男の人と女の人が電話をしています。

男：もしもし。（眠い声で）

女：もしもし，_____？だめよ，もうちょっとで_____わよ。もう～。今日サークルのみんなとの_____？

男：覚えてるよ。_____だろう？ちゃんと行くからさ～。（眠い声で）

女：え？だめよ～さっさくに私と会って_____！

2時半に駅前の_____会おうね！

男：エ～～～そんな早くいけないよ。飲み会の30分前で充分だよ。（眠い声で）

女：だめだよ！今日は休日だから_____よ。

男：じゃあ，わかった。_____にしよう。

女：しかたないな～。また寝ないで_____出てきてね。

男：はいはい～。（眠い声で）

七、応用練習

（一）もっと問題をしたい人はやってみましょう。

1. 男子学生が女子学生にクラブの会議の予定が変わったことを連絡しています。音声を正しく聞き取り，それを正しく書き取り，質問に答えてください。

男：あっ，シイさん，今度の_____のことなんだけど。

女：あ，何か変わったの？

男：来週の木曜日の9時から12時までになったよ。

女：ああ，_____。でも，会議はいつも木曜日って言うの。_____。

男：どうかなあ。あ，それから_____。

女：先生の部屋ね。

男：で，_____。

女：うん，分かった。

問 1 前の予定から変更になったのは何ですか。

問 2 「なんとかならないかしら」の意味は次のどれですか。

- ① 仕方がないね。
- ② どうもありがとう。
- ③ 申し訳ない。
- ④ なんとかする。

2. 男の人が、留守番電話に伝言を残しました。この伝言を聞いて、メモを取つてください。

3. 三人の人が会う日を相談しています。CDを聞いて、正しい答えを一つ選んでください。

問 三人はいつ会うことができますか。。

- ① 火曜日
- ② 水曜日
- ③ 木曜日
- ④ 金曜日

4. 次の会話を聞いてください。これから聞く話の内容と合っているものに○、違っているものに×をつけてください。

- A 今日のスケジュールに変更がありません。
- B 朝10時からの企画会議は中止となりました。

- C 今日アフリカからお客様が来ます。
- D 社長は午前中床屋に行って髪でも切ってきます。
- E 午後は会議がありません。

5. 男の人と女の人が話しています。CDを聞いて、正しい答えを一つ選んでください。

問 二人はいつ会いますか。

- ① まだ分かりません。
- ② 月曜日か火曜日に会います。
- ③ 木曜日か金曜日に会います。
- ④ 水曜日に会います。

6. 女の人と男の人と電話で話しています。まず音声を正しく聞き取り、それを正しく書き取り、それから間に答えてください。

女：はい、みなと大学_____です。

男：あの、新入生なんですが、四月の授業はいつから始まるんでしょうか。

女：ああ、四月_____からですよ。でも、その前に、学部毎の_____が、_____行

われます。学部はどちらですか。

男：経済学部です。

女：ええ、経済学部の説明会は、_____です。それで、健康診断は_____です。二日とも必ず来てください。

男：ああ、実は、六日は都合が悪いんですが。

女：そうですか。もし_____ですよ。

男：はい、分かりました。どうも、ありがとうございました。

問 男の人は、いつ大学へ行きますか。